

1.

図1の直流回路について、以下の問いに答えよ。ただし、 $R$ を負荷抵抗、 $r$ を内部抵抗、 $E_0$ を電圧源、 $I_0$ を電流源とする。なお、 $E_0 = rI_0$ とする。

(1.1) 回路を流れる電流  $I_1$  および  $I_2$  を、 $r$ 、 $R$ 、 $I_0$  を用いて表せ。

(1.2) 二つの内部抵抗  $r$  と負荷抵抗  $R$  で消費される電力の総和を  $P$  とするとき、 $P$  を  $I_0$  を用いて表せ。

次に、図1を等価変換した回路を図2、図3とする。

(1.3)  $E_1$ 、 $R_1$ 、 $R_2$  を、 $r$  や  $I_0$  を用いて表せ。

(1.4)  $I_3$  を、 $I_2$  を用いて表せ。

(1.5) 図1~3の三つの回路の消費電力が同じになる条件を、 $I_0$  を用いて述べよ。

(1.6) 上述(1.5)の時、 $R$  を、 $r$  を用いて表せ。

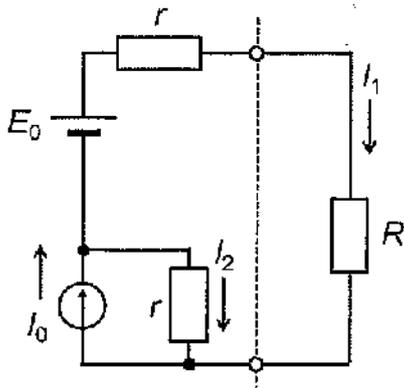


図1

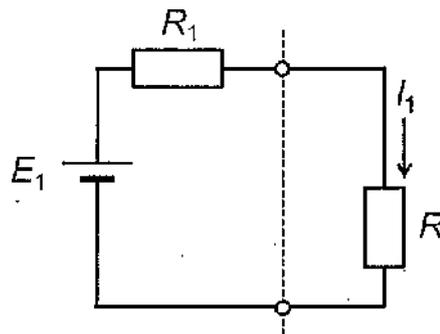


図2

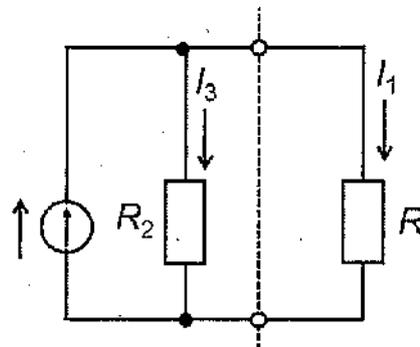


図3

2.

図4の回路において、インダクタンスを $L$ 、コンデンサを $C$ 、抵抗を $R$ 、正弦波交流信号源 $e$ の角周波数を $\omega$  ( $>0$ ) とし、電源電圧 $e$ と $I_1$ が同位相であるとする。なお、虚数単位を $j$ とする。

- (2.1)  $R$ と $C$ の合成インピーダンス $Z_{RC}$ を、 $j$ を含んだ式で表せ。
- (2.2) 回路全体の合成インピーダンス $Z$ を、 $j$ を含んだ式で表せ。
- (2.3) リアクタンス成分を零と見なした場合、 $L$ を、 $\omega$ を含んだ式で表せ。
- (2.4) (2.3) に関して、 $R$ と $\sqrt{L/C}$ の大小関係を説明せよ。

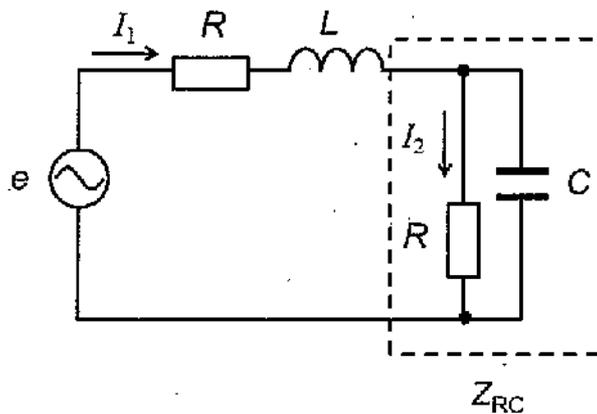


図4

3.

$C$ をコンデンサ、 $R_1$ と $R_2$ を抵抗とした、図5の回路について、以下の問いに答えよ。なお、オペアンプ $OP_1$ は理想的なものとし、入力電圧 $V_{in}$ の角周波数を $\omega$ 、虚数単位を $j$ とする。

(3.1)  $R_1$ のインピーダンスを $Z_1$ 、 $R_2$ と $C$ の合成インピーダンスを $Z_2$ とするとき、 $Z_1$ 、 $Z_2$ を用いて、出力電圧 $V_{out}$ を表せ。

(3.2) 図中の記号を用いて、 $Z_1$ と $Z_2$ を表せ。

(3.3) 図中の記号を用いて、出力電圧 $V_{out}$ を表せ。

(3.4) 図中の記号を用いて、この回路の伝達関数 $G(j\omega)$ を表せ。

(3.5) ゲイン $|G(j\omega)|$ を求めよ。

(3.6) 入力電圧の周波数を $f$ とおいた場合、 $|G(j\omega)|$ を $f$ を用いて表せ。

(3.7) カットオフ周波数を $f_c$ とおいた場合、 $f_c$ を $C$ と $R_2$ を用いて表せ。

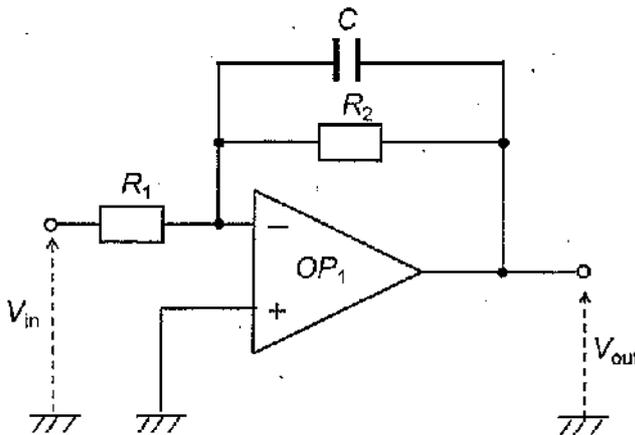


図5